

## くらしと社会に関するアンケート

### 調査ご協力をお願い

大阪大学社会経済研究所の大竹研究室では、雇用や社会保障について、学術的な立場から調査・研究を進めております。

このアンケートは、みなさんが現在のくらしと社会についてどのように感じていらっしゃるのかをお聞きし、今後の国の政策のあり方や福祉制度をどのように変えていくのがよいのかを考えていくために実施するものです。

今回、全国にお住まいの 20 歳～65 歳の方から**無作為に 6,000 名**の方を抽出し、アンケート調査を実施することになりました。皆様の貴重なご意見は、雇用・社会保障に関する研究と政策提言へ反映させてまいりたいと考えております。

本調査の結果は**研究の目的以外には使用いたしません**。また個人が特定化されることのないように細心の注意を払っております。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、以上の趣旨をご理解のうえ、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成 13 年度文部科学省科学研究費調査  
大阪大学 教授 大竹 文雄

\* 本調査の分析結果は、<http://www.iser.osaka-u.ac.jp/~ohtake/>よりインターネット上で公開される予定です。

- ご回答は、**あて名の方ご自身**でご記入願います。
- 平成 14 年 2 月 26 日（火）までに返信用封筒でご投函願います。
- 調査を強制するものではありません。
- 皆さまのお名前やお答えの内容が外に出ることは絶対にありません。
- 答えたくない質問にはお答えをいただかなくてもかまいません。

(アンケート送付先・問い合わせ先)

〒567-0047 茨木市美穂が丘 6-1

大阪大学社会経済研究所 研究代表 大竹文雄 (担当：小林)

TEL. 06-6879-8572 FAX.06-6878-2766

e-mail : kobayasi@iser.osaka-u.ac.jp

※ 調査にご協力いただいた方には、後日、お礼（図書券 500 円分）をお送りいたします。  
謝礼送付用封筒にご住所とお名前を記入のうえ、返信用封筒に入れてご返送ください。

問1 日本における人々の所得が**どのように決まっているか**について、次の①～⑧のような見方が考えられます。これらの見方をあなたは**どうお考えになりますか**。①～⑧の各項目について、あなたの評価を**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

[10=1]

	そう思う	ある程度思う	いえない	どちらともいえない	いそうでもない	はそんなことはない
① 努力した人が報われるような <b>十分な所得格差がない</b> と人々は <b>努力しない</b>	1	2	3	4	5	[11]
② 望みの収入や地位が得られるかどうかは <b>各人の選択や努力</b> で決まる	1	2	3	4	5	[12]
③ 望みの収入や地位が得られるかどうかは <b>その時々</b> の運で決まる	1	2	3	4	5	[13]
④ 望みの収入や地位が得られるかどうかは <b>生まれつきの才能</b> で決まる	1	2	3	4	5	[14]
⑤ 望みの収入や地位が得られるかどうかは <b>出身家庭の階層</b> によって決まる	1	2	3	4	5	[15]
⑥ 望みの収入や地位が得られるかどうかは <b>学歴</b> によって決まる	1	2	3	4	5	[16]
⑦ 能力や仕事と同じでも性別が <b>男か女</b> かで得られる収入や地位が違う	1	2	3	4	5	[17]
⑧ 今貧しい人でも、将来豊かになれる可能性が高い	1	2	3	4	5	[18]

問2 人々の所得が**どのように決まるべきか**について、以下に示すような考えがあります。①～⑥の各項目について、あなたの評価を**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	賛成	どちらかと賛成	いえない	どちらかと反対	反対	
① 望みの収入や地位が得られるか否かは <b>各人の選択や努力</b> で決まるべき	1	2	3	4	5	[19]
② 望みの収入や地位が得られるか否かは <b>その時々</b> の運で決まるべき	1	2	3	4	5	[20]
③ 望みの収入や地位が得られるか否かは <b>生まれつきの才能</b> で決まるべき	1	2	3	4	5	[21]
④ 望みの収入や地位が得られるか否かは <b>出身家庭の階層</b> によって決まるべき	1	2	3	4	5	[22]
⑤ 貧しい人が豊かになれる可能性が高い <b>社会</b> であるべき	1	2	3	4	5	[23]
⑥ 生活に困っている人たちを <b>社会</b> で助けるべき	1	2	3	4	5	[24]

問3 あなたは、**過去5年間**の日本で次のような変化が生じたとお考えですか。①～③の各項目について、あなたの考えとしてあてはまるものを**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	生じた	ある程度生じた	どちらでもない	あまり生じていない	全く生じていない	
① 貧しい人が豊かになる可能性が高くなった	1	2	3	4	5	[25]
② 豊かな人が貧しくなる可能性が高くなった	1	2	3	4	5	[26]
③ 貧困家庭やホームレスが増えた	1	2	3	4	5	[27]

問4 **過去5年間**の日本で、以下に示す格差はどのように変化したと思いますか。①～⑤の各項目について、あてはまるものを**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	拡大した	えどちらかとい	い変化していな	えどちらかとい	縮小した	
① 所得や収入の格差	1	2	3	4	5	[28]
② 貯蓄・株式・土地住宅などの <b>資産の保有額</b> 格差	1	2	3	4	5	[29]
③ <b>学歴</b> の違いによる所得格差	1	2	3	4	5	[30]
④ <b>正社員と非正社員</b> (パート・契約社員など)の所得格差	1	2	3	4	5	[31]
⑤ <b>出身家庭</b> の階層の違いによる所得格差	1	2	3	4	5	[32]

問5 **今後5年間**の日本で、以下に示すような変化が生じると思いますか。①～⑤の各項目について、あてはまるものを**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	必ず生じる	おそらく生じる	いえな	どちらとも	おそらく生じない	絶対に生じない	
① 貧しい人が豊かになる可能性が高くなる	1	2	3	4	5		[33]
② 豊かな人が貧しくなる可能性が高くなる	1	2	3	4	5		[34]
③ 貧困家庭やホームレスが増える	1	2	3	4	5		[35]
④ 政府が進める「 <b>構造改革</b> 」で経済の <b>無駄</b> がなくなる	1	2	3	4	5		[36]
⑤ 政府が進める「 <b>構造改革</b> 」の影響で <b>不況</b> が深まる	1	2	3	4	5		[37]

問6 今後5年間の日本で、以下に示す格差はどのように変化すると思いますか。①～⑤の各項目について、あてはまるものを1～5から1つ選び、その番号に○をつけてください。

	拡大する	どちらかといえば拡大	変化しない	どちらかといえば縮小	縮小する	
① 所得や収入の格差	1	2	3	4	5	[38]
② 貯蓄・株式・土地住宅などの資産の保有額格差	1	2	3	4	5	[39]
③ 学歴の違いによる所得格差	1	2	3	4	5	[40]
④ 正社員と非正社員の所得格差	1	2	3	4	5	[41]
⑤ 出身家庭の階層の違いによる所得格差	1	2	3	4	5	[42]

問7 あなたは、日本の所得格差が今よりも拡大するのは問題であると思いますか、問題でないと思いますか。以下からあてはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。

[43]

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 かなり問題である  | 2 やや問題である    |
| 3 どちらともいえない | 4 それほど問題ではない |
| 5 全く問題でない   | 6 わからない      |

問8 あなたは、政府が以下に示すような政策の強化を行うとしたら、賛成ですか反対ですか。①～⑦の各項目について、あてはまるものを1～5から1つ選び、その番号に○をつけてください。

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかともいえない	どちらかといえば反対	反対	
① (税制や社会保障制度を用いた) 豊かな人から貧しい人への所得の再分配の強化	1	2	3	4	5	[44]
② 全国の道路網整備を中心とした公共事業の拡大	1	2	3	4	5	[45]
③ 都市部の交通渋滞解消のための公共事業の拡大	1	2	3	4	5	[46]
④ 教員・警察・福祉関係など公的サービス分野での公務員増員	1	2	3	4	5	[47]
⑤ 環境対策(ゴミ問題、スギ花粉など)の強化	1	2	3	4	5	[48]
⑥ ホームレス救済政策(収容施設建設、就業支援など)の強化	1	2	3	4	5	[49]
⑦ 国から地方への補助金の増額	1	2	3	4	5	[50]

問 9 一般に、学校、公園などの社会施設の整備や、老齢年金や国民健康保険などの社会保障充実のためには、税金など個人の負担を増やさなくてはなりません。このことについて、あなたはどのように思いますか。以下から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

[51]

- 1 社会施設や社会保障の充実のために税負担が増えるのは当然
- 2 社会施設や社会保障の充実のためにある程度負担が増えるのはやむを得ない
- 3 社会施設や社会保障の充実のために負担が増えるのはあまり好ましくない
- 4 負担が増えるなら社会施設・社会保障はこれ以上充実させなくてよい
- 5 わからない

問 10 現在、日本の失業率が5%台にまで上がっています。以下に失業が増えていることの説明をいくつか示しました。あなたはこれらをどう評価しますか。①～⑤のそれぞれについて、あてはまるものを**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	そう思う	ある程度思う	いえない	どちらでもない	あまりあていない	全くあてない
① 新技術や産業構造の変化に適応できない人が増えた	1	2	3	4	5	[52]
② 能力がない人やまじめに働く気のない人が増えてきた	1	2	3	4	5	[53]
③ 能力もありやる気もあるが、不景気で仕事の数が足りないため働く場所が見つからない人が増えた	1	2	3	4	5	[54]
④ 働く気力はあるが、家族の都合で勤務地を変えられない人が増えた	1	2	3	4	5	[55]
⑤ 失業保険や生活保護の支給が増えたために働かない人が増えた	1	2	3	4	5	[56]

問 11 仮に、今あなたがある企業で従業員として働いているとします。そしてその企業の経営状態が悪化したため、経営者が以下のような2種類の対応策を考えているものとします。このときあなたは、経営者が2つのうちどちらの対応策を選ぶことを望みますか。以下のA)、B)、C) 3つのケースの**それぞれについて**、2つの選択肢から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

[57]

- ケースA) 1 2年間にわたって全社員の賃金の5%カット  
2 解雇による5%の人員削減

[58]

- ケースB) 1 2年間にわたる全社員の賃金の10%カット  
2 解雇による10%の人員削減

[59]

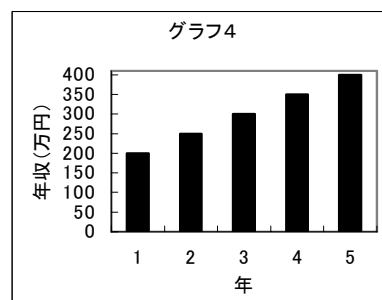
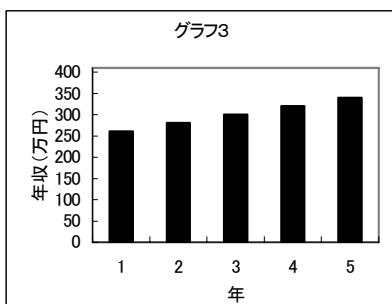
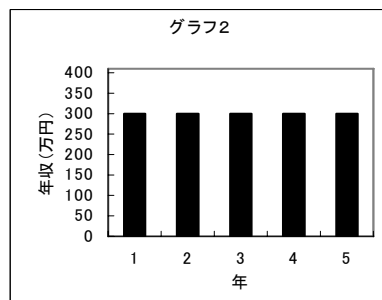
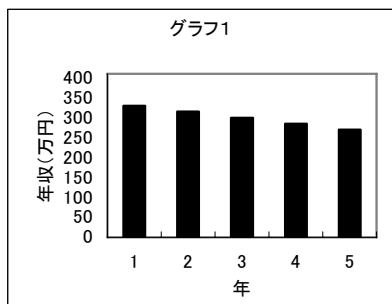
- ケースC) 1 2年間にわたる全社員の賃金の30%カット  
2 解雇による30%の人員削減



問 17 賃金収入の変化の仕方について、あなたの好みをうかがいます。(現在働いていない方は、働いていると想定してお答えください。) **今後 5 年間**にあなたが受け取る年間賃金収入の変化の仕方が、以下のグラフのように4種類あるとき、あなたにとって最も好ましいのはどれですか。以下から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。**総額は全ての場合で同じ 1500 万円**です。

[70]

1 グラフ1      2 グラフ2      3 グラフ3      4 グラフ4



問18 問 17 の回答を選んだ理由をお尋ねします。①～⑧の各項目について、それぞれあてはまるものを**1～5**から**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

	そう思う	思う程度そう	えんない どちらともい	そうでもない	ない そんなことは	
① 楽しみは早く味わいたい	1	2	3	4	5	[71]
② 生活(消費)水準を年々上げていくことは楽しみである	1	2	3	4	5	[72]
③ 収入は先に多めに得たほうが、その分を貯蓄・投資にまわして利息を得られるのでよい	1	2	3	4	5	[73]
④ 必要な生活費の変化に合わせたい	1	2	3	4	5	[74]
⑤ 将来が不安なので早く多く収入を得ておきたい	1	2	3	4	5	[75]
⑥ 賃金の変化は自分の能力の成長と衰えに見合うものがよい	1	2	3	4	5	[76]
⑦ 年々収入が減少すると仕事への意欲が維持できない	1	2	3	4	5	[77]
⑧ 物価の変動と歩調をあわせたい	1	2	3	4	5	[78]

問 19 今後5年間に、物価はどのように変化すると思いますか。あなたの予想に最も近いものを以下から**1つ**選び、番号に○をつけてください。

- |                               |                              |      |
|-------------------------------|------------------------------|------|
| 1 物価が <b>安定</b> した状態が続く       | 2 1～3%の <b>上昇</b> が続く        | [79] |
| 3 年によっては5%～10%の <b>上昇</b> がある | 4 年によっては10%以上の <b>上昇</b> がある |      |
| 5 1～3%の <b>下落</b> が続く         | 6 年によっては5～10%の <b>下落</b> がある |      |
| 7 年によっては10%以上の <b>下落</b> がある  |                              |      |

問 20 今後5年間のあなたの世帯全体の年間収入はどのように変化すると思いますか。(学生の方はご実家の収入についてお答えください。) あなたの予想に最も近いものを以下から**1つ**選び、番号に○をつけてください。

- |                              |                              |      |
|------------------------------|------------------------------|------|
| 1 ほとんど変わらない                  | 2 1～3%で <b>上昇</b> していく       | [80] |
| 3 年によっては5～10%の <b>上昇</b> がある | 4 年によっては10%以上の <b>上昇</b> がある |      |
| 5 1～3%で <b>低下</b> していく       | 6 年によっては5～10%の <b>低下</b> がある |      |
| 7 年によっては10%以上の <b>低下</b> がある |                              |      |

<以上でご意見を伺うのは終わりです。以下では、あなたご自身についてお尋ねします。>

[10=2]

Q1 あなたの性別をお答えください。

- |      |      |      |
|------|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 | [11] |
|------|------|------|

Q2 あなたは結婚していらっしゃいますか。また、配偶者の方はご健在ですか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |                                 |      |
|---------------------------------|------|
| 1 未婚                            | [12] |
| 2 既婚・配偶者有り (現在夫または妻がいる。事実婚を含む)  |      |
| 3 既婚・配偶者離死別 (夫または妻と離婚・死別して現在独身) |      |

【現在配偶者がおられない方は、以下の質問で「あなた」の欄のみにご回答下さい。】

Q3 あなたとあなたの配偶者の満年齢(2002年2月1日現在)をご記入ください。

あなた  歳      配偶者  歳      [13,14] [15,16]

Q4 あなたとあなたの配偶者が最後に卒業された学校をお答えください。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。あてはまるものを選び、番号をご記入ください。

あなた       配偶者       [17] [18]

- |                                 |                 |
|---------------------------------|-----------------|
| 1 小中学校 (尋常小学校、高等小学校を含む)         |                 |
| 2 高等学校 (旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む) |                 |
| 3 専修学校、各種学校等                    | 4 短期大学 (高専等を含む) |
| 5 大学 (文系) (旧制高校、旧制高等専門学校を含む)    |                 |
| 6 大学 (理系) (旧制高校、旧制高等専門学校を含む)    |                 |
| 7 大学院                           | 8 その他           |



Q5 あなたとあなたの配偶者の職業は次のどれにあたりますか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号をご記入ください。

あなた  配偶者

[19,20] [21,22]

- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1 事務職（一般・営業職など）                             | 8 主婦・主夫（パートタイム従業者） |
| 2 販売職（小売店主、販売店員、外交員など）                      | 9 主婦・主夫（無職の）       |
| 3 管理職（課長以上の公務員又は会社員、会社役員など）                 | 10 学生              |
| 4 専門的・技術的職業（教員、医師、技術者、作家など）                 | 11 無職（主婦・主夫を除く）    |
| 5 サービス職（理美容師、ウェ이터・ウェイトレス、タクシー運転手、保安関係従業者など） | 12 その他（ ）          |
| 6 現業職（大工、修理工、生産工程作業員など）                     |                    |

【以下の付問1から付問4までは、Q5で「あなた」の欄に「1」～「7」とお答えの方にお尋ねします。それ以外の方はQ6へお進みください】

付問1 あなたの勤務形態は次のどれにあたりますか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |               |        |      |
|---------------|--------|------|
| 1 会社員・団体職員    | 2 公務員  |      |
| 3 会社経営者・役員    | 4 自営業主 | [23] |
| 5 家族従業者（自営業の） |        |      |

付問2 あなたは、現在のお勤め先に何年勤続されていますか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |            |            |            |      |
|------------|------------|------------|------|
| 1 1年未満     | 2 1～5年未満   | 3 5～10年未満  | [24] |
| 4 10～20年未満 | 5 20～30年未満 | 6 30～40年未満 |      |
| 7 40年以上    |            |            |      |

付問3 あなたの勤め先の従業員数はおよそ何人ですか。本社・支社・支店・営業所・工場など全てを含めたおよその人数をお答えください。また、官公庁にお勤めの方は「9官公庁」を選んでください。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |                |            |            |      |
|----------------|------------|------------|------|
| 1 1～5人         | 2 6～29人    | 3 30～99人   | [25] |
| 4 100～299人     | 5 300～499人 | 6 500～999人 |      |
| 7 1,000～4,999人 | 8 5,000人以上 | 9 官公庁      |      |

付問4 あなたのお仕事の業種は次のどれにあたりますか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |                 |           |          |         |
|-----------------|-----------|----------|---------|
| 1 農林業           | 2 鉱業      | 3 建設業    | [26,27] |
| 4 製造業           | 5 卸売業・小売業 | 6 金融・保険業 |         |
| 7 不動産業          | 8 運輸・通信業  |          |         |
| 9 電気・ガス・水道・熱供給業 | 10 サービス業  | 11 その他   |         |

【全員の方にお尋ねします】

Q6 あなたとあなたの配偶者の昨年一年間のボーナスを含めた税込み労働所得（事業所得を含む）はおよそいくらでしたか。あてはまるものを下から選び、番号をご記入ください。

あなた

あなたの配偶者

[28] [29]

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1 なし              | 2 100万円未満         |
| 3 100～200万円未満     | 4 200～400万円未満     |
| 5 400～600万円未満     | 6 600～800万円未満     |
| 7 800～1,000万円未満   | 8 1,000～1,200万円未満 |
| 9 1,200～1,400万円未満 | 10 1,400万円以上      |

付問 1 あなたの昨年の税込み年間総収入額は、一昨年の額と比べてどのくらい変化しましたか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |                   |                   |        |      |
|-------------------|-------------------|--------|------|
| 1 5%以上の <b>上昇</b> | 2 0～5%の <b>上昇</b> | 3 変らない | [30] |
| 4 0～5%の <b>減少</b> | 5 5%以上の <b>減少</b> |        |      |

Q7 あなたの昨年度の総消費額は、一昨年の額と比べてどのくらい変化しましたか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |                   |                   |        |      |
|-------------------|-------------------|--------|------|
| 1 5%以上の <b>上昇</b> | 2 0～5%の <b>上昇</b> | 3 変らない | [31] |
| 4 0～5%の <b>減少</b> | 5 5%以上の <b>減少</b> |        |      |

Q8 あなたは現在仕事を探していますか。（現在仕事をお持ちか否かに関係なくお答えください。）

- |         |          |      |
|---------|----------|------|
| 1 探している | 2 探していない | [32] |
|---------|----------|------|

Q9 あなたは**過去5年間**に失業を経験されましたか。ここで失業とは、職がなく、かつ職探しをしている状態をいいます。

- |        |           |      |
|--------|-----------|------|
| 1 経験した | 2 経験していない | [33] |
|--------|-----------|------|

Q10 あなたは、あなた自身またはご家族が**2年以内**に失業する可能性（自営業の場合は廃業する可能性）があると思いますか。あてはまるものを**1つ**選び、○をつけてください。

- |         |         |      |
|---------|---------|------|
| 1 かなりある | 2 若干ある  | [34] |
| 3 ない    | 4 わからない |      |

Q11 あなたのご両親が最後に卒業された学校をそれぞれ下から選び、番号をご記入ください。

お父様

お母様

[35] [36]

- |                                |                |
|--------------------------------|----------------|
| 1 小中学校（尋常小学校、高等小学校を含む）         |                |
| 2 高等学校（旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む） |                |
| 3 専修学校、各種学校等                   | 4 短期大学（高専等を含む） |
| 5 大学（文系）（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）     |                |
| 6 大学（理系）（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）     |                |
| 7 大学院                          | 8 その他          |

Q12 あなたの家計の扶養家族についてお尋ねします。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。ここで扶養家族とは、健康保険上の扶養家族のことをいいます。

- |   |                       |      |
|---|-----------------------|------|
| 1 | 自分は家族の誰かを扶養している       |      |
| 2 | 自分は家族の誰かに扶養されている      | [37] |
| 3 | どちらにもあてはまらない（単身家計を含む） |      |

Q13 現在あなたが同居しているご家族の家族形態は、次のどれにあたりますか。

- |   |           |   |                 |      |
|---|-----------|---|-----------------|------|
| 1 | 単身        | 2 | 夫婦だけ            |      |
| 3 | 夫婦と子供     | 4 | 片親と子供           | [38] |
| 5 | 夫婦と子供と親   | 6 | 夫婦と子供と親と夫婦の兄弟姉妹 |      |
| 7 | それ以外（具体的に |   | ）               |      |

Q14 あなたの現在のお住まいの種類は、次のどれにあたりますか。あてはまるものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |   |                           |   |                |      |
|---|---------------------------|---|----------------|------|
| 1 | 持家（一戸建て）                  | 2 | 持家（集合住宅）       |      |
| 3 | 民間の借家（一戸建て、集合住宅）          | 4 | 供給住宅（社宅、公務員住宅） |      |
| 5 | 公営の借家（住宅公団、住宅供給公社、県営住宅など） |   |                | [39] |
| 6 | 借間、下宿                     | 7 | 住み込み、寄宿舎、独身寮など |      |
| 8 | その他                       |   |                |      |

Q15 あなたのお宅の**世帯全体**の年間収入は、ボーナスを含めた税込みでどのくらいになりますか。（学生の方はご実家の収入をお答えください。）以下から最も近いものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |   |                 |   |                 |      |
|---|-----------------|---|-----------------|------|
| 1 | 100万円未満         | 2 | 100～200万円未満     |      |
| 3 | 200～400万円未満     | 4 | 400～600万円未満     | [40] |
| 5 | 600～800万円未満     | 6 | 800～1,000万円未満   |      |
| 7 | 1,000～1,200万円未満 | 8 | 1,200～1,400万円未満 |      |
| 9 | 1,400万円以上       |   |                 |      |

Q16 あなたのお宅の**世帯全体**が所有している住宅、土地などの資産は、現在の評価額でどれくらいになりますか。（学生の方はご実家の住宅・土地資産についてお答えください。）以下から最も近いものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |   |                 |    |                 |      |
|---|-----------------|----|-----------------|------|
| 1 | 所有していない         | 2  | 500万円未満         | [41] |
| 3 | 500～1,000万円未満   | 4  | 1,000～1,500万円未満 |      |
| 5 | 1,500～2,000万円未満 | 6  | 2,000～3,000万円未満 |      |
| 7 | 3,000～4,000万円未満 | 8  | 4,000～5,000万円未満 |      |
| 9 | 5,000～1億円未満     | 10 | 1億円以上           |      |

Q17 あなたのお宅の**世帯全体**の貯蓄現残高はどれくらいになりますか。（学生の方はご実家の貯蓄現残高をお答えください。）以下から最も近いものを**1つ**選び、その番号に○をつけてください。

- |   |                 |   |                 |      |
|---|-----------------|---|-----------------|------|
| 1 | 250万円未満         | 2 | 250～500万円未満     | [42] |
| 3 | 500～750万円未満     | 4 | 750～1,000万円未満   |      |
| 5 | 1,000～1,500万円未満 | 6 | 1,500～2,000万円未満 |      |
| 7 | 2,000～3,000万円未満 | 8 | 3,000万円以上       |      |

Q18 あなたの現在の生活水準は、次の7段階のうちどれに属しているとお考えですか。

- |       |         |       |      |
|-------|---------|-------|------|
| 1 上の上 | 2 上の下   | 3 中の上 |      |
| 4 中   | 5 中の下   | 6 下の上 | [43] |
| 7 下の下 | 8 わからない |       |      |

Q19 あなたの育ったご家庭の生活水準は、次の7段階のうちどれに属しているとお考えですか。

- |       |         |       |      |
|-------|---------|-------|------|
| 1 上の上 | 2 上の下   | 3 中の上 |      |
| 4 中   | 5 中の下   | 6 下の上 | [44] |
| 7 下の下 | 8 わからない |       |      |

Q20 あなたが現在お住まいの地域名をお答えください。

都道府県名： \_\_\_\_\_ 市町村名： \_\_\_\_\_ [45,46] [47,48,49]

Q21 あなたがお生まれになった地域名をお答えください。外国で生まれた方は、「外国」に○を付けてください。

都道府県名： \_\_\_\_\_ 外国： \_\_\_\_\_ [50,51] [52,53]

Q22 みなさんが暮らしやすい社会をつくるために、政府や地方自治体へのご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。今後の政策提言の参考にさせていただきます。

[54]

アンケートにご協力いただき、まことにありがとうございました